

- ・運動も得意でないが、学級対抗種目の折り返しリレーはがんばる
- ・学級展では、材料係なので早くあつめる

と設定した。

また、私の目標を「どんな場面で」「どんなことを」「どんな形で」実現したいかに対しては、

- ・企画・合唱コンクール・学級対抗種目の場面で
- ・企画では、意見を出して話し合いに進んで参加する
- ・早く歌詞を覚えて人に頼らず声をだす
- ・学級対抗種目でははずかしがらずに走る  
そのために
- ・自分から進んで活動し家でも練習する
- ・友達や、見学に来てくれた人たちがすばらしいねと言ってくれるように展示の材料をそろえる
- ・自分自身悔いが残らないように実行する

と具体的に設定した。



(学級対抗種目 綱引き)

学校祭終了後、B子は以下のように自評した。

- ・時間がなかったが、協力しあって仕上げる  
ことができたのでよかった
- ・合唱コンクールは全力がだせなかった
- ・いつもより積極的に取り組むことができ、  
目標の7割くらいは達成できたと思う

### (3) 変容

#### ① 生徒の変容

B子は、「私の目標」で「あまり歌は好きでないが」「運動も得意でないが」と記しているとおりに技能教科を苦手としている。また、行事等にもあまり積極的に取り組むほうではなく、アンケートでも「学校行事等に参加するにあたっては、自分の目標を決めても意識しない」と答えた。

しかし、今回の学校祭では、「人に頼らず声をだす」「はずかしがらずに走る」といった目標を決め、「どんな形」の中では「家でも練習する」など、具体的に目標を達成するための手だてを明確にし、主体的・自立的な活動に取り組もうとの変容が見られる。その結果、「いつもより積極的に取り組むことができ目標の7割くらい達成できた」と充実感を表すに至った。

#### ② 学級の変容

「私の目標」については、学級全員が設定した。学校祭終了後のアンケートによると、87%の生徒が、「目標を意識し、実行しようとした」または「実行した」と答え、行事に対する意識の高揚がみられた。

学級での反省には、

- ・学級がこれだけまとまったのは、はじめてであった。
- ・学級の話し合いは積極的にできたが、企画の段階でつまずきがあり、時間がかかった。
- ・たくさんの人が見てくれたので、とてもよくできたと思う。また、やらなければならぬことを自分なりに考えて行動できた。
- ・一人一人が計画に参加し、材料を集め、製作に参加して、学級展を作り上げることができた。

などの意見がまとまり、学級として積極的な取り組みがみられ、反省もしっかりなされた。

生徒の学級に対するイメージの変容を、SD法で調査した。

「わたしと学級」についての平均は事前2.7、